

講義名	公民科教育法【教職に関する科目】		
科目区分	教職に関する科目		
担当教員	水田 聖一		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 3時限		
履修開始年次	3年生	単位数	4
		講義コード	13058

### 主題と概要

高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の基本的性格に関する内容を、我が国おけ教育問題等の社会的背景、社会科関連教科の歴史と教育課程を講義する。その講義内容を踏まえて各自が公民科の「現代社会」「倫理」「政治・経済」の授業設計に関する課題を遂行する。さらに、その課題についての発表と代表者による模擬授業を実施する。また、それらの発表と模擬授業の結果を相互に評価し、最終的に各自の学習指導案を設計する。なお、2022年から実施される「公共」の科目の性格に関する理解も図る。

### 到達目標

高校公民科における教科目標と科目編成を踏まえて「現代社会」「倫理」「政治・経済」の目標、内容構成、授業実践について理解する。  
 高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の授業設計と授業実践の能力を形成する。  
 高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の授業設計の技法として教科書内容の解釈方法を習得する。  
 高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の授業実践の導入・展開・整理の教授技法を習得する。

### 提出課題

高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の教科書のレポート。  
 高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の教科書の内容に基づく学習指導案

### 評価の基準

授業への積極的参加態度40%。  
 授業内の課題としてのレポートと学習指導案作成30%。  
 最終課題レポート30%

### 履修にあたっての注意・助言他

高等学校公民科の教科書を購入すること。  
 模擬授業では、学習指導案を授業実践に基づいて検証する意味を理解すること。  
 教師の基本的専門能力は授業設計と授業実践であることを理解すること。

### 教科書

教育実習生のための学習指導案作成教本 社会科教育実習を考える会 蒼丘書林 1200 978491544283	会地歴公民科
最新現代社会	実教出版

### プリント資料及び参考文献

授業に使用する教材としてのプリント資料は、適宜配布する。

### 授業計画

- 第1回：教育問題の諸相と授業実践の課題
- 第2回：学校教育における社会科関連教科の歴史
- 第3回：学校教育における社会科関連教科の編成
- 第4回：公民科教育の目的と科目編成
- 第5回：公民科の目標とカリキュラム編成
- 第6回：公民科の授業実践
- 第7回：公民科の目的と学習指導案
- 第8回：「現代社会」の目標と内容編成
- 第9回：「現代社会」の教材内容
- 第10回：「現代社会」の指導方法
- 第11回：「倫理」の目標と内容編成
- 第12回：「倫理」の教材内容
- 第13回：「倫理」の指導方法
- 第14回：「政治・経済」の目標と内容構成
- 第15回：「政治・経済」の教材内容
- 第16回：「政治・経済」の指導方法
- 第17回：公民科「現代社会」の教材研究
- 第18回：公民科「現代社会」の授業設計
- 第19回：公民科「倫理」の教材研究
- 第20回：公民科「倫理」の授業設計
- 第21回：公民科「政治・経済」の教材研究
- 第22回：公民科「政治・経済」の授業設計
- 第23回：公民科「現代社会」の授業設計に基づく模擬実践
- 第24回：公民科「現代社会」の授業設計に基づく模擬実践の評価
- 第25回：公民科「倫理」の授業設計に基づく模擬実践
- 第26回：公民科「倫理」の授業設計に基づく模擬実践の評価
- 第27回：公民科「政治・経済」の授業設計に基づく模擬実践
- 第28回：公民科「政治・経済」の授業設計に基づく模擬実践の評価
- 第29回：公民科の改善学習指導案の設計と教材開発
- 第30回：学校教育における社会科関連教科の課題と意義

### 予習・復習

予習として、高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の教科書の関連内容を理解すること  
 高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の教科書の内容に基づく学習指導案を作成すること。  
 復習として、高校公民科（「現代社会」「倫理」「政治・経済」の科目）の教科書の関連内容を整理すること。

### 備考

教育実習を実施する前には実習校に事前に訪問すること。